

森林・林業施策の課題と方向性

- 我が国の森林資源は利用期を迎えており、自然条件等に応じた多様で健全な森林の整備を進めることにより、森林吸収量の確保をはじめとする森林の多面的機能の発揮と林業の成長産業化を推進することが重要。
- 一方で、林業の採算性の低下や所有者の不在村化等により、所有者・境界が不明な森林が増加し、森林施業の実施に支障が生じているところ。
- これらの課題を解決するためには、所有者や境界の情報を整備するとともに、この情報を活用して森林施業を集約化し、効果的・効率的な森林整備を進めていくことが必要。

<多様で健全な森林の整備のイメージ>

